

第5回 大崎上島町産業文化祭『すみれ祭り』

日時：2月17日(土)10時～15時

2月18日(日)10時～15時

場所：大崎上島町立大崎小学校グラウンド

果実品評会、農業用資材、「おと姫トマト」などの特産物販売農産物品評会が開催されます。上島地区の皆さんへは出品案内を別紙で配っていますので多数の出品をお願いします。

また、JA女性部が大串外浜売店の味のうどん・おでんの販売も行いますので、皆様お誘いあわせの上、ご来場ください。



農業教室 in 大崎小学校

12月12日(火)に大崎上島町・大崎小学校において5年生22人を対象に前組合長の横本正樹氏を講師に出前授業を行いました。

JAグループの児童向け機関誌『ちゃぐりん』を配布し、みかん特集と併せ「地域と農業」と題し、大崎上島町の歴史、農業や地域の移り変わりなどを交えてわかりやすく話してもらいました。また、レモンの栽培で日本一の販売を目指していることなど夢のある話もあり、児童たちに将来のある農業について学んでもらいました。



主な行事報告

12月27日 第9回 理事会・監事会
(協議事項)

第1号議案：9月末監事監査報告について

第2号議案：「FinTech企業等との連携及び協働に係る方針」の決定について

その他

(報告事項)

1. 販売状況について
2. 年末年始の営業について
3. 冬季賞与の支給について
4. 職場離脱の状況について



第13回 豊町産業文化祭

日時：2月10日(土)9時～17時

2月11日(日)9時～15時

場所：安芸灘交流館(豊まちづくりセンター)

農業用資材、みかん、「おと姫トマト」などの特産物の販売・大長果樹研究会による果実品評会が行われます。皆様お誘いあわせの上ご来場ください。



NHKによるレモン収穫の放送

12月26日(火)

NHKが年末のレモン収穫の取材に久比の小林時雄さんの園地に訪れ、翌日に広島県内のニュースで放送されました。



JA 広島ゆたか 組合員の皆様へ 洋服の青山 展示販売会のお知らせ

開催日時：2月6日(火) 10:00～18:00
会場：JA広島ゆたか 本所 2階会議室 呉市豊町大長5915-8

メンズスーツ・フォーマルジャケット・スラックス・レディーススーツ・フォーマル等
展示販売価格でご紹介致します。
普段着に使える目玉商品も多数ご用意致します。
メンズ服 2枚組・トランクス2枚組・ソックス ¥500～
レディース服 ¥500～ カジュアルな服 ¥500～

ご来場特典 2/6(火)限定
●キャラクター お一家族様1面限りのオリジナルグッズプレゼント!
●新着に、JA・AOYAMAタイアップカードを作成頂いた方には、粗品プレゼント!
●ご購入(税込50,000円以上)お買い上げの方には、特典があります。
※数量に限りがありますのでお買い置きはできません。



ご来場希望の方は、もよりのJA支所・事業所へお問い合わせください。

Aコープ豊町 仮店舗オープン(大崎下島)

1月16日(火曜日)、呉市豊町大長の旧Aコープ豊町店裏の駐車場跡地に仮店舗がオープン致しました。新店舗の営業は今年の7月上旬を予定しており、それまで組合員の皆様には何かとご不便をお掛けします。また、地域住民のかたにおかれましても、解体工事・新店舗新設に伴う工事の期間は何かとご迷惑をお掛けしますが、ご了承頂きますようお願い致します。

今後も役職員一同、組合員・地域住民の要望に応えられる店を作って参りますのでよろしくお願い致します。



建設前



仮店舗建設後



仮店舗店内



営農座談会の開催についてお知らせ

本年の営農座談会を下記の日程にて開催いたしますので、生産者の皆様におかれましては、お忙しいとは存じますが、ご参加いただきますようお願い致します。

月 日	時 間	地 区	会 場
2月7日(水)	13:30～	中 野	農協中野支所
2月8日(木)	9:00～	明 石	農協明石支所
2月8日(木)	13:30～	東 野	東野文化センター
2月9日(金)	9:30～	大 串	大串老人福祉センター
2月9日(金)	13:30～	原 田	農協原田SS
2月15日(木)	9:00～	大 浜	大浜集会所
2月15日(木)	13:30～	久 比	久比東集会所
2月16日(金)	9:00～	沖 友	沖友コミュニティセンター
2月16日(金)	13:30～	内 浦	内浦集会所
2月19日(月)	9:00～	山 崎	山崎集会所
2月19日(月)	13:30～	大 長	堀ばたホール

当地の農業のあゆみ

昭和54年にパーク堆肥製造施設が完成し広島方面より木材の皮が原料として搬入され、年間500t～700tを製造販売し、町からも助成金もあり産地全体で土造り運動に取り組みがなされ、当初は、県からも木材の皮の処分に困るからと始まったはずが、その後原料の皮の使用用途が広がり原料価格が上がり、一般商品とのメリットが無くなり運営上の問題も起こり、自然消滅となる。

当地の課題は、隔年結果、反収の増大にあり原点は、土造りと適正施肥と思われます。大変ではありますが、新たな30年にむかいこれからも頑張りたいものです。

広島ゆたか

広 報

第125号

平成30年2月

編集発行

JA広島ゆたか総務部

12月末実績

組 合 員 数 5,352人
出 資 金 額 5億6416万円
貯 金 残 高 283億8138万円
貸 付 金 6億6333万円
供 給 高 8億8815万円
取 扱 高 4億6651万円

いつも当JAのご利用有難うございます。今後も役職員一同、誠心・誠意事にあたりますので、今後ともご利用のほどよろしくお願い致します。

